

就任のご挨拶



奥出雲町議会 議長

岩田 明人

このたび平成二十七年第二回奥出雲町議会臨時会の議長選挙におきまして、不肖私、奥出雲町議会議長に選出されました。

議会人として、先人が築かれた伝統ある奥出雲町議会の更なる発展に努力していく所存でございます。

本町は、合併から十周年を迎えたところですが、これからは全町民を挙げて英知を結集し、地方創生に向かい一層の創意工夫を凝らしていかなければなりません。

人口減少対策、農林業をはじめとした産業の活性化対策等々、全ての施策に対し、議会は町民の皆様のご代表として、事業の選択等により積極的に取り組んでいくことが求められます。

開かれた議会運営と議員活動のしやすい環境づくりに向け、議員の研鑽・活性化を図り、町民の皆様の生活がより一層豊かになるよう努力してまいります。今後とも町議会に対しまして変わらぬご理解ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

退任のご挨拶



前 奥出雲町議会 議長

景山 孝志

私、この度、一身上の都合により、奥出雲町議会議長を退任させていただくことになりました。

議長を退任するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

省みますと、平成二十五年五月に召集された、一般選挙後の初議会において、議長のご支援、ご協力をいただき、以来二年間、皆様のご支果たし得させていただきましたことに対し、衷心より厚くお礼を申し上げます。

また、同年六月に開催されました、島根県町村議会議長会臨時総会において、議長会会長にご選任をいただき就任いたしました。

相次いで、茂学非才も省みず、お引き受けすることになった、それぞれの責務の重かつ大なることの自覚の基、更に一層の自己研鑽に努め、それぞれ住民の皆様のご期待と信頼に応える議会活動の推進に、一意専心精励したいと望んだ二年間でございます。

その間、町内はもとより、島根県、全国に活動の場を与えていただき、かけがえのない議員活動を体験させていただきましたこと、心から感謝とお礼を申し上げます。

議長を退任いたしましたも、町勢の発展と住民福祉を願う心は皆様と同じでございますので、変わらぬご指導をお願いいたします。議長退任のご挨拶といたします。大変ありがとうございました。

議長選、副議長選など

議会構成を一新

5月18日の臨時議会において、議会申し合わせ事項により2年ごとに行っている議会の人事構成を行いました。

景山孝志議長、松崎正芳副議長から辞職願いが出され議長選挙、副議長選挙を行いました。

議長選には4名が立候補し、岩田明人議員6票、村尾明利議員6票、大垣照子議員1票、川西明徳議員1票となり、最多得票が同数のため、抽選の結果、岩田議員が当選しました。

副議長選には2名が立候補し、若月忠男議員10票、大垣照子議員4票となり、若月議員が当選しました。

岩田新議長、若月新副議長ともに、初の就任となります。

各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等それぞれ委員、委員長を選出し、新体制で、今後2年間議会運営が行われていきます。

新体制の構成は以下の通りです。